

香我美の皆さん、G探です！

37名の生徒さんに山高G探をアピール！

グロ探通信

09号

★編集★
グロ探通信班



やや(?)緊張気味の水町くん(左)と富永くん(右)

この夏、ビジネス探究科とグローバル探究科の生徒が中学校を訪問し、探究2科の魅力を直接伝える、というプロジェクトが進行している。

7月14日には、香我美中学校の3年生に学科説明を行なった。今回のPR大使は、1年生の水町友紀さんと、富永晴成くん。2人は鏡野中学校出身のため、初めての香我美中訪問。プレゼンも母校に続き2回目ではあるが、まだまだ緊張はあるようで、訪問に向かう車内で元気に話しているのは、車のナビだけ…。

引率した澤田篤志先生が「歴史ある校舎だなあ」と感嘆する校舎に入り、説明会場である美術室へ。そこには今回の説明会に参加してくれる香我美中の生徒さん37名が待っていてくれた。

先に始まったビジネス探究科の説明時から、とても礼儀正しく、静かに、しっかりと話をきいてくれる生徒さんたち。いよいよG探の番になると、PR大使2人の緊張はMAXに。しかし、そこはさすが大使、何度か噛み



昨年の探究のテーマを紹介

ながらも、しっかりと伝えたいことを伝えることができた。最後には、自分たちが所属する部活動の紹介などもして、自分の言葉で伝えきれなかった説明会となった。

今回の説明会で、G探に興味を持ってくれる中学生が増えますように！



G探の魅力について紹介

先生の声

清水明子 教頭

PR大使たちにメッセージをお願いします。

9人の大使の皆さん、ありがとうございました。自分の頭で考えたことを人に伝えるのは思った以上に難しいことです。この「伝える」技術の向上は、実践あるのみ。今後もどんな経験値を上げていくのか、楽しみにしています。

正木章彦 校長

校長先生から見た、G探生徒の印象は？

「正直で真面目」が一番の印象かな。真面目な人は何をやっても伸びる。「これだ!」と思ったことを必死になってやってみてほしい。君たちはやってくれると信じています。

今後、G探生徒に期待することは？

失敗を恐れることなく、ということ。苦いうちにくさん失敗して、いろんなことを学んでほしい。失敗から学ぶことの方が多。みんなの可能性は無尽大。松下幸之助じゃないけど、「とにかくやってみなはれ!」ですね。

先生たちも探究中!

地歴公民科編②



山沖先生 @生徒部 部室

プロ野球チケットが適正な価格で、見たい人のもとに確実に行き届くにはどうすれば良いのか… 野球観戦旅行を画策しながら、探究しています。



西村先生 @研修企画部室

私は「20代を健康に生きるには」をテーマに日々、探究(生活)しています。食べる順番を考えながら、バランスのよい食事を目指していますが…なかなか難しいですね。



楠瀬先生 @職員室

私は、ニュースや小説、漫画、アニメなどを通して「人間の心理」について考えることが多いです。特に難問だと思うのは、女心ですね。

自分の探究と近い先生に、話を聞きにいこう!